

## 夏 休 み の く ら し

子どもたちにとって、楽しい夏休みが始まります。夏休み中の子どもたちの生活はご家庭が中心となりますので、下記事項にご留意の上、ご指導いただきますようお願いいたします。

今年の夏休みの期間は、7月19日（土）～8月26日（火）となります。暑い日が続きますので、健康で安全な生活が保てるように特にご留意いただき、子どもたちが自主的に「夏休みの計画」を立て、進んで実践できますようご配慮ください。

### ①健康に気を付ける

- 夏休みは、子どもたちにとって休養期間であり、心身を鍛える期間でもありますので、疾病などの治療や健康の保持増進に努めるように、実情に即してご指導ください。
- 食中毒や暴飲暴食などに気を付けるとともに、早寝早起きなど規則正しい生活ができるようにご指導をお願いいたします。

### ②自主的・計画的な態度を身に付ける

- 期間中は、子どもたちが自分で計画を立て、実行していくのに最もよい機会です。さまざまな計画や実践に対して、よい相談相手になってください。

### ③自然に親しむ

- 夏休みは自然に親しみ、自然を観察するよい時期です。継続的な観察・飼育・栽培などができるよう、ご協力ください。

### ④よい個性を伸ばす

- 子どもたちの興味関心を尊重して、読む・書く（描く）・作る・歌う・調べるなどの学習面はもちろん、生活面におけるよい特性も認め、それを伸ばすようにご協力ください。

### ⑤家庭の仕事に進んで取り組む

- 家族の一員としての仕事に進んで取り組めるよう、ご家庭でもお声がけください。

### ⑥いろいろな事故や事件、トラブルから子どもを守る

- 交通事故、水による事故、誘惑による被害などを受けないように、くれぐれもご注意ください。被害にあいそうになったら「子どもひなん所110番の家」等へ避難するようご指導をお願いいたします。不審者に遭遇した場合などは、直ちに警察へ通報をお願いします。その後、学校へも連絡をお願いします。
- 交通事故防止について、特に、自転車に乗るときはヘルメットを被り、飛び出しや急な方向転換等を行わないこと、交差点や見通しの悪い場所では一旦止まり、左右の安全を確認すること、信号が青の時でも左右の安全を確認してから必ず横断歩道を横断すること等を、ご家庭でもご指導ください。
- ローラースケート・キックスケーター・スケートボード等は、使ってもよい場所で安全に乗るようにご指導ください。また、道路や駐車場では遊ばないように、あわせてご指導ください。
- 学校の校庭で遊ぶ場合は、自転車はピロティに並べて置くようにお声がけください。また、校庭での飲食は、水分補給のみ可となっています。
- 公園で遊ぶ時には、ボール遊びをしてよい場所なのか、周りの住宅等へ迷惑になっていないかなど、公園の使い方に関するルールやマナーを、具体的にご指導をお願いいたします。
- 携帯電話やスマートフォン、タブレットを使ったSNS等でのトラブル（誹謗中傷、クレジットカードからの課金、出会い系等）が増えています。ご家庭の判断においてお子さんに使用させる場合は、必ず使い方のルールやマナーを決め、ご家庭で管理・見守りをしてください。

休み中に事故などの大きな出来事がありましたら、学校までお知らせください。

・さいたま市立三室小学校：048-874-1207（電話受付時間：平日8：30～17：00）

・8/12（火）～15（金）、18（月）学校閉庁日はこちらへ↓

さいたま市教育委員会事務局管理部総務課：048-829-1623

【裏面】 児童に向けては、以下の内容で指導します。

## 夏休み・よい子のくらし(児童用)

みむろしょうがっこう 三室小学校の電話 048-874-1207 [見やすいところに貼って、よく守りましょう]

### 健康で規則正しい生活をしよう

- ① 「早寝早起き朝ご飯」などの、規則正しい生活のリズムを身につけましょう。
- ② 学校の校庭で遊ぶ場合は、自転車はピロティにきれいに止めましょう。
- ③ 校庭での飲食はできません。水分補給のみ行えます。
- ④ 公園で遊ぶ場合は、使い方のルールやマナーを守って、周りに迷惑にならないように遊びましょう。
- ⑤ 家の人のお手伝いを進んでしましょう。
- ⑥ 家を出る時は、行き先や帰る時刻を家の人に話しておきましょう。
- ⑦ 道路などの車の多い所や、他人の敷地で遊んではいけません。
- ⑧ 子どもだけで買い物はしないようにしましょう。必要のないお金は持たないようにしましょう。友達同士で、お金の貸し借りなどは絶対にしません。
- ⑨ 花火は、必ず大人と一緒にいきましょう。火遊びは絶対にしてはいけません。
- ⑩ 携帯電話やスマートフォン、タブレットを使った SNS などでのトラブル（誹謗中傷、クレジットカードからの課金、知らない人と会うなど）を起こさないように、使い方のルールやマナーを家の人と相談してから使うようにしましょう。テレビやゲームなども、お家の人と時間の約束を決めましょう。

### 交通のきまりを守ろう

- ① 交差点や見通しの悪い場所では、必ず一旦止まり、左右の安全を確認して、絶対に飛び出しません。
- ② 道路や横断歩道は、たとえ信号が青でも左右の安全を確認してから、標識などをよく見て渡りましょう。
- ③ 道路や駐車場などでは遊びません。ローラースケート・キックスケーター・スケートボードなどは、使ってもよい場所で安全に乗るようにしましょう。
- ④ 日中は仕事車の車が多く走っているので気をつけましょう。
- ⑤ 自転車に乗るときは、ヘルメットを必ず被り、飛び出しや急な方向転換などは行わないようにしましょう。ブレーキなどを点検してから乗り、二人乗りなどきけんな乗り方はしません。

### 水の事故に気をつけよう

- ① プールなどへは、子どもだけで行かず、大人と行くようにしましょう。
- ② 川などでの水遊びは、天候などの変化に十分注意し、必ず大人と一緒にいきましょう。

### 不審者に気をつけよう

- ① 知らない人には絶対についていきません。
- ② 人通りのないところ、暗いところ、周りから見えないところでは遊ばないようにしましょう。
- ③ ひとり遊びはしないようにしましょう。
- ④ 知らない人につきまとわれたら、防犯ホイッスル・ブザーを鳴らす、大声をあげるなどして、地域の方や、「子どもひなん所110番の家」などに助けを求めましょう。
- ⑤ 決められた時刻までに、家に帰りましょう。(防災無線の放送が目安です。)